

株式會社新瀉鐵工所蒲田工場
爭議狀況 (第三報)

休業發表後關東鉄工組合蒲田支部ニ於テハ常
任委員數名ヲ支部事務所ニ集メ組合長田口龜
藏ノ指揮ヲ受ケツ、支部長鈴木瞬岡首腦トナ
リ種々副策中ナリシガ昨二日月島支部ト合同
相談會ヲ催スニ決シ午後一時ヨリ田口龜藏及
組合理事長内田藤七ノ参加ヲ求メ支部員約四
十名ハ月島支部ノ十七名ト共ニ對策ニ就キ合
同協議スル処アリシが大勢ハ會社ノ措置ヲ以
テ組合ニ對スル挑戰ナリトシ之ニ對シ組合ハ
敢然トシテ應戰セザルベカラズト論シ衆議今
ヤ総罷業ニ決セントスルヤ組合長田口ハ起テ

テ昂奮セル兩支部員ヲ制シ理非ヲ説イテ後一
應職工側ノ新要求ヲ徹固スルト共ニ會社側ノ
發表セル解雇手當規定(第一報所載)ヲ徹
固セシメ勞資感情融和ノ秋ニ至ワテ徐口ニ會
社ヲレテ職工ノ諒解アル新規定ヲ制定セシム
ルコトヲ要項トシテ會社ト交渉シ而シテ會社
カ本提案ニ同意セザル時ニ於テ初テ應戰スル
ニ遷キニアラカルハシト述ハタルニ一同異議
無ク之ニ賛シ一切ヲ擧ゲテ田口ニ一任スルニ
決シ今ニ時無事散會セリ(散會後田口鈴木ノ
兩名ハ月島支部代表赤路和二郎ヲ伴ヒ當廳ニ
出頭セシ事實ハ別報東京工場狀況中ニ記載ス)
一方會社ハ今日午後四時頃本爭議ノ中心ト目